学校だより　６月号

高舟台

令和 8年 5月29日

運動会に向けた取組を通して

副校長　江目　典子

先日の運動会では、子どもたち一人ひとりが、それぞれの目標に向かって精一杯取り組む姿が見られました。温かいご声援をいただき、ありがとうございました。

運動会に向けた取組を通して、これからの学校生活でも大切にしていきたいと考えたことがあります。

一つ目は、最後までやり遂げる力です。運動会に向けて、その子なりに、競技や自分の役割に、最後まで取り組む姿が見られました。やり遂げようとする気持ちと姿勢こそが大切であり、この経験を、学習や日常生活の中でも生かしていってほしいです。

二つ目は、勝敗にかかわらず、友達のがんばりやよさを認め合う心です。競技の結果にかかわらず、仲間のがんばりに拍手を送る姿や、声をかけ合う姿に、子どもたちの成長を感じました。学校教育目標にも掲げている互いを大切にし、認め合う心を、今後も育んでいきたいと考えています。

三つ目は、学校全体の団結力の高まりです。応援合戦では、練習を重ねるごとに、全校で盛り上げていこうとする雰囲気ができてきました。学年や学級の枠を越えて協力し、一つの行事をつくり上げる経験は、子どもたちにとってかけがえのないものとなります。団結する力やつながりを、これからの学校生活で更に高め、より深めていきたいと思います。

運動会で子どもたちが得た学びを大切にしながら、今後も、子どもたちの成長を支えてまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

学校教育目標　「自分をのばし　友達と認め合いながら　地域とともに歩む」